

子ども誰でも通園制度について

課題と取組について。

施に向け、例規等の整備や、民間施設との調整等の準備を進めている。

資源ごみの回収について

保健福祉部長 令和8年度から実施となる事業のため、利用者数の見込推計や、制度の詳細に未定の部分が多く、実施を検討している施設との調整、

今後の対応について。重い青いかごの改善も要望します。

収集は、可燃ごみと重なることがない毎週水曜日を予定している。

学校給食費の無償化について

全国的に保育士が不足している状況の中で、事業を実施するための人材の確保があげられる。

経済環境部長 筑西広域市町村圏事務組合の構成3市は、プラスチック資源の分別収集を8年10月から予定している。

学校給食費無償化の実施、重点支援交付金の活用について。

不登校の現状と課題について

がら早急に判断していく。

本市を取り巻く社会情勢などを総合的に勘案しながら

善しながら、発展的に継続し、個別最適な学びを保障していく。

本市の現状と今後について。

市長 保護者の経済的負担の軽減を図る上で大変有効であり、徹底子育て支援の趣旨に合致するものと考えている。

教育部長 国や県が公表している不登校出現率と比較すると、本市の出現率は低く抑えられている。



県内での学校給食費無償化は44市町村中24市町村が実施中

結城市でも早く実現を



平 陽子
(たいら ようこ)

録画映像
はこちら

